

信州松本市・四賀



クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 T399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL.0263-64-4447 FAX.0263-88-4447 10月27日 ■印刷／(株)プラルト

2016 秋季号

Vol.26



松本市立四賀小学校校庭で



あん 茄子餡の「ふかし饅頭」

昔から農家では、自宅で採れた小麦粉を、さまざまな方法で食してきました。中でもふかし饅頭は蒸し饅頭とも言われ、季節の野菜を生かした調理方法で信州人には馴染み深いものです。昨今は素朴な味のものが少なくなりました。

今年もあちこちで元気はつらつ運動会が行われています。ここ四賀小学校でも、保護者の方々が紅白に分かれて子どもたちと一緒に大玉送りを行っていました。児童の皆さんは日頃の練習の成果を思いっきり出しながら大勢の声援を受けて、楽しく競技していました。

日に日に秋も深まり、ガルテナーの皆さんも秋野菜の収穫と畑の仕上げに大わらわでしょう。そして信州特産のりんごの収穫も、そろそろ始まりますよ!



ラウベのお庭拝見

坊主山202号、木村秀雄さんのお庭を拝見しました。木村さんはベランダに腰を下ろしながら「今年はあんなに柿がなったよー」と指差す先には、たわわに実った柿が枝を折らんばかりです。緑の芝生や色鮮やかな花が彩り、畑には長ネギ、落花生、野沢菜、さつま芋などが所狭しと植えられています。中でも二ンジンはアゲハチョウの幼虫の餌として提供していると話す木村さんです。



ふるさと公園しが

●7月23日(土)

今年も恒例の夕涼み会が四賀夏

まつりに併せて開催されました。

昨年に引き続き、ガルテンナーさん

が出店したブースでは、ジャンボ卵焼きがひときわ目立ちました。

暑い中での炭火との戦いでみな

さん大奮闘! さすがに35kgの卵

の量は大変なものでしたが、大勢

の手で作業した甲斐あって、全て

美味しい卵焼きに変身しました。

ベテランのいない中、手返しをされた緑ヶ丘の浜田さん、終始ご苦労様でした。夜空に映えた打ち上げ花火で夏まつりを締めくくり、数々の思い出を残して三々五々家路につきました。



夏の猛暑と長雨に閉口

今年もまた猛暑で熱中症が多発。また、記録外の経路でやつてきた台風が各地で災害を引き起こしました。その影響も手伝って、秋雨前線が長雨をもたらして一向に稻作の始末が出来ない状態でした。地球環境の変動は異変を予測できませんね!

紅葉遠足会

木曽郡木祖村

●10月7日(金)

(味噌川ダムへ)

尾張の水瓶・味噌川ダム見学を兼ねて遠足会を行いました。ちらほら色づき始めた

気配の木曽の山々でしたが、本格的な紅葉の季節を前にバスで訪れました。

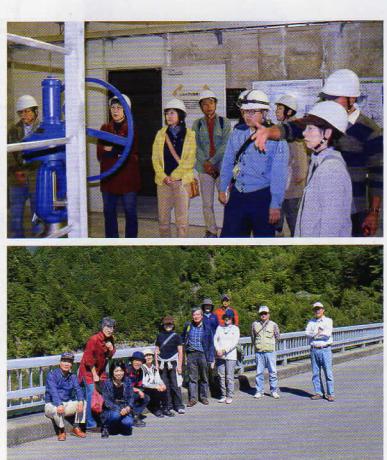
味噌川ダムは別名「奥木曽湖」とも呼ばれ、木曽川の源流らしくダムの縁に立つと満々とたたえられた水は神秘的な雰囲気を漂わせていまし

た。資料館で全体説明を受けた後、地下の調整弁室へ案内され、その安置にみなさん感心していました。

見学後は奈川のとうじ蕎麦を堪能し、帰途には大原クラインガルテンを見学してきました。とても楽しい遠足となりました。



秋が深まると来春への畑の作付けに思いを馳せる頃となります。落ち葉や有機肥料を施して、しっかりとした土作りに備えましょう。



—信州を隅から隅まで 満喫する日々

緑ヶ丘クライングアルテン 350号 橋本 孝昭さん・昌子さん

四賀ガルテナーの楽しみ
ガルテンで何してん!?

「ここに来てよかつたね」「本当にそうね」と笑顔で話す橋本孝昭さん(69)、昌子さん(65)。ご夫妻は、松戸市の自宅マンションから通い9年目になりま

す。「登山」を共通の趣味に持ち、「山はもちろん信州を存分に楽しみたい」と入居。「心と体がすつきりするから」と、現役だつた7年間も高速道路を利用して毎週末に通っていました。

孝昭さんの退職後は「珍しい野菜を見つけたりして楽しい」と、道の駅などに寄りながら7時間近く

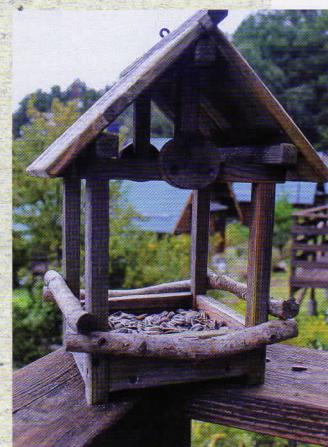
かけて通い、春から秋にかけ月の半分ほどを過ごしています。

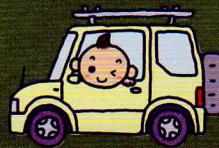
山へは毎月のように出かけ、北アルプスや南アルプスなど長野県内の主な山は登りつくしたといいます。また、季節ごとに楽しめる景勝地のほとんどを訪ね、「今のが時期ならここがいい」と、案内ができるくらいです」と孝昭さん。緑ヶ丘を拠点に信州を隅から隅まで満喫しています。

登山は20年ほど前、同じマンションに住む登山経験者とつづつた10人ほどのサークルで始めた。冬場は自宅を拠点に関東の山に登り、春から秋にかけては緑ヶ丘にメンバーを招いて富山県の折立から新穂高を縦走したこと。四季を通して山を楽しむお2人です。一方、夫婦で過ごす時間も大切にしています。朝は霧に浮かぶ山々を、夜は満天の星を飽きるほど眺め、雨の日は、孝昭さんは読書を、昌子さんは習い始めたパッチワークを楽しみ、食事は2人で作

ります。孝昭さんが作る魚の干物、豚肉や鶏肉の燻製は絶品とか。また、今年の夏は窓枠近くの外壁にかけた巣箱にヤマガラが入り、巣作りや子育てを間近で観察するといつ心躍る出来事もありました。

種から育てるという野菜作りは、毎年新しい作物に挑戦。瓢箪力ボチャをグリーンカーテンにしたり、ハロウィン用の大きなカボチャを作つたりと、季節ごとに遊び心がうかがえます。そして、2年前の退職を機に入会した蕎麦会の新蕎麦も無事収穫しました。戻内をくまなく食べ歩いたどの店よりおいしい」という蕎麦の味を楽しみにするご夫妻なのです。





行って
みよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

*イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

化石教室「レプリカ作り」

開催日 10月29日(土)、11月26日(土)
AM9:00～11:30、PM1:00～3:30
ところ 四賀化石館2階学習室
お問い合わせ 同化石館 ☎0263-64-3900

世界最古のマッコウクジラの全身骨格の化石が展示されている四賀化石館で、アンモナイトや三葉虫などの化石レプリカ作りに挑戦。対象は5歳以上の子どもと保護者。参加費は1人500円。定員20人。

優秀映画上映会

開催日 11月12日(土)・13日(日) AM10:00～PM5:00
ところ 安曇野市 豊科交流学習センター「きばう」多目的交流ホール
お問い合わせ 同センター ☎0263-71-4033

【上映作品】◆12日AM10:00～「暁の脱走」出演／池部良ほか◆12日PM2:00～「隠し砦の三悪人」出演／三船敏郎ほか◆13日AM10:00～「悪名」出演／勝新太郎ほか◆13日PM2:00～「嵐を呼ぶ男」出演／石原裕次郎ほか。民放アナウンサー・笠井信輔さんの映画解説もある。鑑賞は1作品500円。定員は各回180人。全席自由。

カメラータ・ザルツブルク～モーツアルトコンチェルトの夕べ

開催日 11月25日(金) PM7:00(開場PM6:30)
ところ 松本市音楽文化ホール
お問い合わせ 同ホール ☎0263-47-2004

生誕260年を迎えたモーツアルトの故郷で創立された「カメラータ・ザルツブルク」。名門オーケストラによる協奏曲のコンサート。松本での演奏は4年ぶり。チケットは一般1万円、大学生以下7000円。

企画展「松平直政没後350年パネル展」

開催日 11月27日(日)まで
ところ 松本市立博物館
お問い合わせ 同博物館 ☎0263-32-0133

松本藩主の後、松江藩主となった松平直政。松本を治めた5年の間に松本城辰巳附櫓と月見櫓の増築や、寛永通宝松本銭の鋳造などの事績を残した。没後350年を迎え、松江歴史館では特別展「松平直政の生涯」、松本では同館の協力でパネル展を開催。入館料は大人200円、子ども100円。

第26回国宝松本城「新春祝賀式」

開催日 平成29年1月3日(火) AM10:00～PM3:00
ところ 国宝松本城黒門枡形、本丸庭園
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

新春を祝い、国宝松本城古城太鼓の初打ちとともに黒門が開く。庭園内では、松本城藩主の家紋入りピンバッジを配布(AM9:30から、黒門付近で先着1000人に引換券を配布)するほか、初売りやお楽しみ抽選会などを開催予定。無料(天守に登る場合は有料)。

こうじょかずのみやご け こうきょうれつ 皇女和宮御下向行列

開催日 11月6日(日) [木祖村] AM11:00～、[塩尻市] PM2:00～
ところ 藪原宿(木祖村)、奈良井宿(塩尻市)
お問い合わせ 塩尻市観光協会 ☎0263-54-2001

中山道名称統一300年を記念して木曽路の藪原宿と奈良井宿で開催。江戸幕府第14代将軍・徳川家茂に嫁ぐ和宮が、京都から江戸へ向かった時の大行列の様子を再現する時代絵巻。オリジナルの菓子や特産品の販売などイベントも盛りだくさん。

秋の松本を歩く「松本城ウォーク2016」

【アルプス展望コース】北アルプスの山並みを望むコース。

開催日 11月12日(土) AM8:00～PM4:00
歩行距離 7km、15km、温泉コース(浅間温泉)9km

【松本の歴史探訪コース】歴史ある名所を巡って歩くコース。

開催日 11月13日(日) AM8:00～PM4:00
歩行距離 5km、10km、18km、温泉コース(美ヶ原温泉)13km

集合場所 松本城公園 受付AM8:00～

定員 各日500人

参加費 1日2000円、2日2500円(温泉コースは入浴料とバス代を別途直接支払う)高校生以下無料(温泉コースは有料)

お問い合わせ 松本観光コンベンション協会 ☎0263-34-3295

国宝松本城を発着点に、地図に記されたポイントでスタンプを集めながら、秋の松本を歩く。歩く距離は体力に合わせて選べるほか、温泉に入って帰路はバスで戻るコースもある。



新収蔵作品おひろめ展・石井鶴三特集展示

開催日 12月25日(日)まで AM9:00～PM5:00
ところ 松本市美術館 常設展示室B・C
お問い合わせ 同美術館 ☎0263-39-7400

上田市など信州ゆかりの彫刻家・画家の石井鶴三の作品約2万点の中から、同美術館未公開作品を多数含めて展示。また、展示替えに伴うお披露目展を開催。昨年度新たに収蔵した作品が見どころ。入館料は大人410円、中学生以下・70歳以上の松本市民は無料。

松本あめ市

開催日 平成29年1月7日(土)、8日(日)
ところ 松本市中心市街地
お問い合わせ 松本あめ市実行委員会 ☎0263-36-1121

戦国時代、上杉謙信が敵である武田信玄に塩を送ったことから生まれた故事「敵に塩を送る」に由来する伝統のあめ市。地域の子どもたちによる福だるま売りのほか、全国あめ博覧会・即売会、物産市などでぎわう。8日は中心市街地の主な通りが歩行者天国となる。